



産直ニュース（農・畜・水産）13週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

* 納品書「次週以降のお届け」が上手く機能していません。果物類お届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協支所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
13週	3次企画登録いちごA			3次企画予約いちご①			不知火(佐伊津)②		
	木成りはっさく②					甘夏③			
14週	3次企画登録いちごB			3次企画予約いちご②			不知火(佐伊津)③		
	木成りはっさく③					甘夏④			
15週	3次企画登録いちごA			3次企画予約いちご③					
	うすいえんどう①		筍		木成りはっさく④		甘夏⑤		
16週	3次企画登録いちごB			3次企画予約いちご④					
	うすいえんどう②		河内晩柑①		パイナップル(ボゴール種)①				

* (!) は調整の可能性有ります。

お知らせ 産地情報

配達品（中でも特に生鮮品）については、配達当日に異常が無いかを確認して下さい。

もし異常が発見された場合は、配達当日に担当事業所までご連絡頂きますようお願い致します。

■春の便り

筍のお届けは予定より1週遅れて15週になります。

南紀・南部では「うすいえんどう」が間もなく収穫を迎える時期になりました。

うすいえんどうは暖冬の影響で、収穫がかなり早くなるのでは？とハラハラしていたそうですが、さくらが開花する頃には気温が下がり肌寒い日が続いているので、予定通りの15週（4/15週）からお届けできそうです。

→写真は3/22の園地の様子。（生産者の山本康雄さん）

例年に比べて順調に生長して、背丈も高く成った状態です。一番上の段は3月終わりくらいには収穫が始まりそうで、その後気温の上昇と共に一気に収穫量が増え、2週間くらいがテンヤワンヤの忙しさとなります。

「豆ご飯」が待ち遠しいですね♪



■早朝のメロンの葉（熊本不知火海）



熊本では3月に肥後グリーンやイエローキング（初登場）の定植が無事完了しました。

◇「葉水」と「出水」

観葉植物などでは霧吹きで葉や茎に水を与える「葉水」とよばれる水のやり方があります。

観葉植物の原産地が高温多湿の環境であることが多いため、湿度を保つ意味でシュッシュと水やりしているのを見かけますよね。

又、葉に水分を施すことで、葉っぱからも水を吸うし、乾燥を好むダニの抑制やホコリを落として光合成を高める効果もあると言われていました。

←宮崎修太さんから送られてきた朝方のメロンの写真。葉先に水滴がついているのが見えます。

これは葉水とは違って、出水とか溢泌と言われる現象で、しっかりと張った根から土中の水分を吸い上げ、余った分を排出して出来た水滴だそうです。

定植してから数日後、このような状態が見られると生産者は「よし、しっかり根付いてくれたな」と一安心出来るそうです。

5月半ばには、しっかり育った美味しメロンが届くのを楽しみにお待ち下さい。